

長野県がん検診実施状況調査の結果について (平成 30 年度・乳がん)

県が市町村及び検診実施機関に対して実施したがん検診実施状況調査の結果を取りまとめた。
 なお、職域の状況については、長野県健康づくり事業団、長野県厚生農業協同組合連合会、中部公衆医学研究所の検診実施状況を取りまとめた。(集計表を別冊資料 3、4 に添付した。)

1 市町村で実施された乳がん検診の状況について

- (1) すべての市町村でマンモグラフィ検査を実施した。
 また、77 市町村中、超音波検査を実施した市町村は 53 だった。
- (2) 平成 29 年度の 40～69 歳の受診者数は 51,735 人で、受診率は 28.8%、住民数に対するカバー率は 21.3%、推計受診率は 56.3%だった。

	H27	H28	H29	H30	H30-H29
受診者数 (単年度・人) ^{※1}	52,255	54,805	51,817	51,735	△ 82
(マンモ)	37,511	37,764	34,860	35,472	+ 612
(超音波)	14,500	16,970	16,897	16,225	△ 672
(視触診)	244	71	60	38	△ 22
受診率 (%) ^{※2}	30.5	31.1	29.4	28.8	△ 0.6
カバー率 (%) ^{※2 ※3}	20.8	21.4	20.9	21.3	+ 0.4
推計受診率 (%) ^{※2 ※4}	51.0	59.0	57.4	56.3	△ 1.1

※1 検診方法の区分は次のとおりである。

- ・マンモ：マンモグラフィ単独、マンモグラフィ及び視触診
- ・超音波：超音波検査単独 (H25 から追加)、超音波検査及び視触診
- ・視触診：視触診単独

※2 受診率、カバー率及び推計受診率は、今年度受診者数と前年度受診者数の和から 2 年連続受診者数を引いた人数により算出

※3 住民数に占める検診受診者数の割合

※4 「市町村がん検診事業の充実強化について」(平成 21 年 3 月 18 日付け健総発第 0318001 号厚生労働省健康局総務課長通知)にて示された次の方法により算出
 [推計対象者数 = 対象年齢の市町村人口 - (就業者数 - 農林水産業従事者数)]

- (3) 要精検と判定された人は 3,522 人、要精検率は 0.6 ポイント増加して 7.8%だった。
 また、マンモグラフィ検査の要精検率は 8.6%であり、「今後の我が国におけるがん検診事業評価の在り方について」報告書 (平成 20 年 3 月、がん検診事業の評価に関する委員会)にて示された要精検率の許容値 (11.0%以下)を満たしている。
 なお、精検受診率は 1.0 ポイント増加して 94.3%だった。

	H27	H28	H29	H30	H30-H29
要精検者数(人)	4,064	3,901	3,723	3,522	△ 201
(マンモ)	3,499	3,242	3,109	2,886	△ 223
(超音波)	560	658	614	636	+ 22
(視触診)	5	1	0	0	0
要精検率 (%)	7.8	7.1	7.2	7.8	+ 0.6
(マンモ)	9.3	8.6	8.6	8.6	0.0
(超音波)	3.9	3.9	3.6	3.8	+ 0.2
(視触診)	2.0	1.4	0.0	0.0	0.0
精検受診率 (%)	91.2	91.9	93.3	94.3	+ 1.0
(マンモ)	91.7	91.8	93.1	93.8	+ 0.7
(超音波)	88.0	92.4	94.0	93.5	△ 0.5
(視触診)	100.0	100.0	—	—	—

- (4) がんが発見された人は140人で、がん発見率は0.02ポイント増加して0.27%、陽性反応適中度は4.0%だった。

	H27	H28	H29	H30	H30-H29
がん発見者数(人)	128	151	130	140	+ 10
(マンモ)	101	103	93	103	+ 10
(超音波)	26	48	37	37	0
(視触診)	1	0	0	0	0
がん発見率(%)	0.24	0.28	0.25	0.27	+ 0.02
(マンモ)	0.27	0.27	0.29	0.36	+ 0.07
(超音波)	0.18	0.28	0.22	0.22	0.00
(視触診)	0.41	0.00	0.00	0.00	0.00
陽性反応的中度(%)	3.1	3.9	3.5	4.0	+ 0.5
(マンモ)	2.9	3.2	3.4	4.8	+ 1.4
(超音波)	4.6	7.3	5.9	5.9	0.0
(視触診)	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0

2 職域で実施された乳がん検診の状況について

- (1) 平成30年度の40歳以上の受診者数は8,612人だった。

	H27	H28	H29	H30	H30-H29
受診者数(人)	7,187	7,396	8,250	8,612	+ 362
(マンモ)	4,522	4,515	4,817	5,318	+ 501
(超音波)	2,524	2,770	3,326	3,213	△ 113
(視触診)	141	111	107	81	△ 26

- (2) 要精検と判定された人は424人で、要精検率は4.9%、精検受診率は86.3%だった。

	H27	H28	H29	H30	H30-H29
要精検者数(人)	435	396	494	424	△ 70
(マンモ)	322	272	375	332	△ 43
(超音波)	108	123	116	91	△ 25
(視触診)	5	1	3	1	△ 2
要精検率(%)	6.1	5.4	6.0	4.9	△ 1.1
(マンモ)	7.1	6.0	6.1	6.2	+ 0.1
(超音波)	4.3	4.4	3.3	2.8	△ 0.5
(視触診)	3.5	0.9	2.8	1.2	△ 1.6
精検受診率(%)	87.4	80.6	83.8	86.3	+ 2.5
(マンモ)	89.4	84.2	85.0	91.6	+ 6.6
(超音波)	81.5	72.4	84.8	68.1	△ 16.7
(視触診)	80.0	100.0	66.7	0.0	△ 66.7

(3) がんが発見された人は10人で、がん発見率は0.12%、陽性反応適中度は2.4%だった。

	H27	H28	H29	H30	H30-H29
がん発見者数(人)	11	10	11	10	△ 1
(マンモ)	9	4	4	7	+ 3
(超音波)	1	6	6	3	△ 3
(視触診)	1	0	1	0	△ 1
がん発見率(%)	0.15	0.14	0.13	0.12	△ 0.01
(マンモ)	0.20	0.09	0.10	0.13	+ 0.03
(超音波)	0.04	0.22	0.18	0.09	△ 0.09
(視触診)	0.71	0.00	0.93	0.00	△ 0.93
陽性反応的中度(%)	2.5	2.5	2.2	2.4	+ 0.2
(マンモ)	2.8	1.5	1.2	2.1	+ 0.9
(超音波)	0.9	4.9	4.7	3.3	△ 1.4
(視触診)	20.0	0.0	33.3	0.0	△ 33.3